

平成 25 年度第 2 回 東松島市復興まちづくり計画市民委員会

平成 25 年 7 月 2 日（火）19 時より、市民委員 19 名が出席し、平成 25 年度第 2 回東松島市復興まちづくり計画市民委員会が開催されました。

【議事】

1. 前回の市民委員会の振り返り
2. 今回の市民委員会の進め方説明
3. 復興事業の進捗状況報告と意見交換
4. 事業評価シートの記入
5. 意見交換の全体共有
6. 総評



■事業評価について

東松島市復興まちづくり市民委員会 事業評価シート	
事業名	委員名
事業の「質」	事業の進み具合（進捗度）
1. 業務の手法、内容 被災自治体の取り組みとして、最適な手法、内容であるか	1. 進捗スピード 事業計画に対する進み具合は良好か
2. 市民への情報提供・市民参加 対象者となる市民に対する情報提供の量、質は十分か 市民の理解・市民との協力が図られているか	2. 事業の進み具合に対する市民理解度 事業の進み具合に対する行政と市民・地域との相互理解は良好か
3.	3.

前回の第 1 回市民委員会では、現在進められている復興事業に関して、説明を聞き意見交換を行うことで評価を行いました。

今回の市民委員会では、新たな評価手法として事業評価シートを導入し、「事業の質」と「事業の進み具合」について 5 段階の採点形式による事業評価を行うこととしました。

復興事業の評価方法・視点については、今後さらに検討を進めることとしました。

■復興事業の進捗状況報告と意見交換

事前に選定した以下の 3 事業について、各委員の興味・関心に基づいてグループに分かれ、事業の進捗状況の報告と意見交換を行いました。

- ① 『コミュニティ再生支援事業』
- ② 『教育環境の充実と文化の継承、学校の再建（小中学校復興事業）』
- ③ 『震災がれき対策（災害廃棄物処理事業）』

意見交換終了後、委員それぞれが事業評価シートへの記入を行いました。その後、各グループで出された意見について、全体共有が行われました。

※各グループでの意見交換の内容につきましては別紙「まとめ」資料をご確認ください。